



ツアーオブジャパン第3ステージスタート地点の美濃市「うだつの町並み」

シクリスムエコー No.159 2009年6月号



ACCトラック・アジアカップ2009日本ラウンド..... 2  
第9回チャレンジ・ザ・オリンピック..... 5  
ナショナルチーム及び強化指定選手メンバー..... 5



第78回全日本アマチュア選手権トラックレース..... 6  
2009年JOCジュニアオリンピックカップ..... 8



第13回ツアー・オブ・ジャパン..... 10

第56回全日本プロ選手権トラックレース..... 13



第25回全日本BMX選手権大会..... 14  
競技大会結果..... 15  
ACCトラックアジアカップ2009日本ラウンド選手団・15  
お知らせ..... 15  
審査委員会の決定について..... 15  
UCI規則1.3.024の遵守について..... 16  
訃報..... 16  
日本新記録/連盟の動き..... 16



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>

# ACCトラック・アジアカップ 2009 日本ラウンド

日本チームが国別総合1位を獲得!



ケイリン決勝、1位新田(左端) 2位浅井(右端)

5月30日・31日の二日間、2週間前全プロトラックレースが行われた花月園競輪場において、ACCトラックアジアカップ2009日本ラウンドが開催された。

アジアカップが開催されるのは、2003年の京王閣、2007年のいわき平に続き3回目だが、今回は11の国と地域から81名の参加で行われた。今回初参加の南アフリカからは1人、モネが参加し、1kmTT2位、ケイリン4位、スプリント5位と好成績を残した。

また今回、男子チームスプリント予選で浅井・柴崎・深谷チームが1分13秒668の日本新記録(400mプロ)、女子チームスプリント予選で近藤・前田チームが1分00秒524の日本新記録(400m女子)を更新した。

国別総合ポイントは初日、韓国に2点及ばず2位につけていた日本だが、2日目の猛進撃で見事ジャパンラウンド1位で終了することができた。



予選で日本新記録を達成し、1位も獲得した男子チームスプリント



日本新記録を達成しながらも、予選5位となった女子チームスプリント

優勝を飾った団体追抜競走



女子スプリント4位の石井(左)



500mTT 5位の前田



1kmTT 優勝の新田



4kmIP 5位の佐々木



日本人同士の対決、スプリント1/2決勝(③が優勝の柴崎、⑤が3位の深谷)



3kmIP 2位の和田見





マディソン5位の日本チーム



女子ケイリン2位の石井①



男子ポイントレース、①窪木11位、②佐々木10位



女子ポイントレース、②和田見2位、①井上5位

**【競技結果】**

ACCトラック・アジアカップ 2009日本ラウンド  
(2009/5/30-31 神奈川・花月園競輪場)

**男子スプリント**

- 1 柴崎 淳 JPCA 三重
- 2 KIM Yong Hae KOR
- 3 深谷 知広 JPCA 愛知

**男子1kmタイムトライアル**

- 1 新田 祐大 JPCA 福島 1:04.954
- 2 BLIGNAUT Morne RSA 1:05.699
- 3 WONG Kin Chung HKG 1:06.640

**男子ケイリン**

- 1 新田 祐大 JPCA 福島
- 2 浅井 康太 JPCA 三重
- 3 JUN Won Gu KOR

**4km個人追抜競走**

- 1 EUGEN Wacker KGZ 4:43.987
- 2 KOLESSOV Alexey KAZ 4:44.956
- 3 CHEUNG King Lok HKG 4:46.515
- 5 佐々木 龍 神奈川 早稲田大 4:47.644

**男子ポイントレース(30km)**

- 1 WONG Kam Po HKG 55p
- 2 LEE Sung Ho KOR 49p
- 3 LYALCO Alexey KAZ 40p
- 10 佐々木 龍 神奈川 早稲田大学 7p
- 11 窪木 一茂 福島 日本大学 2p

**男子マディソン(26km)**

- 1 ホンコン・チャイ 23p
- 2 チャイニス・タイハイ 11p
- 3 ガスタン 10p
- 5 日本 我妻・窪木 4p

**男子チームスプリント**

- 1 日本 浅井・柴崎・深谷 1:13.788
- 2 マレーシア 1:16.712
- 3 大韓民国 1:17.118

**男子4km団体追抜競走**

- 1 日本 脇本・我妻・佐々木・高橋 4:22.809
- 2 ガスタン KAZ 4:26.545
- 3 マレーシア MAS 4:27.503

**女子500mタイムトライアル**

- 1 LEE Wai Sze HKG 35.992
- 2 HUANG Ting-Ying TPE 36.258
- 3 TRI KUSUMA Santia INA 36.395
- 5 前田佳代乃 兵庫 鹿屋体育大 37.656

**女子スプリント**

- 1 TRI KUSUMA Santia INA
- 2 HUANG Ting-Ying TPE
- 3 PARK Eun Mi KOR
- 4 石井 寛子 茨城 スパ- K アスリートクラブ
- 7 篠崎 新純 千葉 緑サイクル

**女子ケイリン**

- 1 HUANG Ting-Ying TPE
- 2 石井 寛子 茨城 スパ- K アスリートクラブ
- 3 LEE Wai Sze HKG

**3km個人追抜競走**

- 1 SON Eun Ju KOR 3:52.067
- 2 和田見里美 鳥取 中京大学 3:58.276
- 3 NONTASIN Chanpeng THA 3:59.989

**女子チームスプリント**

- 1 チャイニス・タイハイ 57.290
- 2 ホンコン・チャイ 57.433
- 3 大韓民国 58.023
- 5 日本 近藤・前田 1:00.524

**女子ポイントレース(20km)**

- 1 NONTASIN Chanpeng THA 18p
- 2 和田見里美 鳥取 中京大学 14p
- 3 DIAO Xiao Juan HKG 13p
- 5 井上 玲美 東京 チームコラテック 11p

**アジアカップポイント**

- 1 日本 115p
- 2 ホンコン・チャイ 89p
- 3 大韓民国 71p
- 4 チャイニス・タイハイ 56p
- 5 マレーシア 45p
- 6 タイ 31p

# 第9回チャレンジ・ザ・オリンピック

## 2人が基準タイムを更新!



### 【競技結果】

第9回チャレンジ・ザ・オリンピック

(2009/4/26 静岡・日本CSC 250m)

#### 男子 200 mタイムトライアル

- 1 成田 和也 福島 10.697
- 2 渡邊 一成 福島 10.723
- 3 柴崎 淳 三重 10.727

#### 男子 250 mタイムトライアル

- 1 新田 祐大 福島 18.123

- 2 深谷 知広 愛知 18.192
- 3 渡邊 一成 福島 18.253

#### 男子 1km タイムトライアル

- 1 坂本 貴史 青森 1.04.631
- 2 新田 祐大 福島 1.04.642
- 3 浅井 康太 三重 1.05.839

#### ジュニア男子 3km タイムトライアル

- 1 高宮 佑介 南光学園東北高 3.47.346
- 2 矢野 智哉 岐南工業高校 3.50.042
- 3 大中 巧基 北桑田高校 3.50.968

#### リト男子 4km タイムトライアル

- 1 佐々木 龍 早稲田大学 4.51.507
- 2 窪木 一茂 日本大学 5.04.588
- 3 我妻 敏 日本大学 5.04.953

#### リト男子 30km ホイットレース

- 1 佐々木 龍 早稲田大学 36p
- 2 伊藤 雅和 鹿屋体育大学 34p

- 3 高橋 翔太 日本大学 25p

#### 女子 200 mタイムトライアル

- 1 石井 寛子 スーパーKアスリートクラブ 12.066
- 2 前田佳代乃 鹿屋体育大学 12.682
- 3 篠崎 新純 セオサイクル 13.000

#### 女子 500 mタイムトライアル

- 1 石井 寛子 スーパーKアスリートクラブ 37.714
- 2 前田佳代乃 鹿屋体育大学 37.856
- 3 野村くるみ 内灘高校 39.210

#### ジュニア女子 2km タイムトライアル

- 1 小島 蓉子 千葉経大付属高 2.55.108
- 2 中村 妃智 千葉経大付属高 2.58.098
- 3 岩出 愛未 瀬戸北高等学校 3.13.604

#### リト女子 3km タイムトライアル

- 1 和田見里美 中京大学 4.07.691
- 2 井上 玲美 チームコテック 4.13.642
- 3 石井 寛子 スーパーKアスリートクラブ 4.14.494

## ナショナルチーム及び強化指定選手メンバー

(2009/06 現在)

### 《トラックレース》

#### ●エリートナショナルチーム

- 永井 清史 (JPCA)・新田 祐大 (JPCA)・深谷 知広 (JPCA)
- 盛 一大 (愛知)

#### ●エリート強化指定選手

- 成田 和也 (JPCA)・佐藤 友和 (JPCA)・渡邊 一成 (JPCA)
- 浅井 康太 (JPCA)・柴崎 淳 (JPCA)・坂本 貴史 (JPCA)
- 脇本 雄太 (JPCA)・石井 寛子 (茨城)・我妻 敏 (福島)
- 伊藤 雅和 (鹿児島)・窪木 一茂 (福島)・高橋 翔太 (岐阜)
- 佐々木 龍 (神奈川)・和田見里美 (鳥取)

#### ●エリート強化育成選手

- 篠崎 新純 (千葉)・松尾 智佳 (愛媛)・近藤 美子 (愛知)
- 井上 玲美 (東京)

### 《ロードレース》

#### ●エリートナショナルチーム

- 廣瀬 敏 (石川)・宮澤 崇史 (長野)・西谷 泰治 (愛知)
- 井上 和郎 (福井)・清水 都貴 (埼玉)・佐野 淳哉 (埼玉)
- 盛 一大 (愛知)・別府 史之 (JPCA)・土井 雪広 (山形)
- 新城 幸也 (沖縄)

#### ●U23 ナショナルチーム

- 福田 真平 (神奈川)・伊藤 雅和 (鹿児島)・伊丹 健治 (群馬)
- 小森 亮平 (広島)・内間 康平 (沖縄)・平塚 吉光 (静岡)
- 越海 誠一 (大分)・嵐田 義明 (埼玉)・青柳 憲輝 (栃木)
- 吉田 隼人 (奈良)・窪木 一茂 (福島)・野口 正則 (奈良)

#### ●強化指定選手

- 豊岡 英子 (大阪)・宇田 由香 (大阪)・萩原麻由子 (大阪)
- 針谷千紗子 (栃木)・木村 亜美 (香川)・近内 稚明 (福島)
- 星川恵利奈 (香川)

#### ●強化育成選手

- 森田 正美 (神奈川)・智野 真央 (東京)・牧瀬 翼 (佐賀)
- 上野みなみ (青森)・岩田 知夏 (京都)

### 《ジュニア (トラック・ロード)》

#### ●強化指定選手

- 木村 弘 (青森)・坂本 周輝 (青森)・和田真久留 (神奈川)
- 末木 浩二 (山梨)・等々力久就 (長野)・伊藤 裕貴 (三重)
- 浜地 一徳 (京都)・窓場千加頼 (京都)・野上 侑矢 (岡山)
- 岡田廉太郎 (高知)・三浦 康嵩 (青森)・高宮 佑介 (宮城)
- 我妻 優弥 (福島)・新井 翔太 (埼玉)・笠原 恭輔 (埼玉)
- 木下 智裕 (神奈川)・矢野 智哉 (岐阜)・谷本 健太 (福井)
- 大中 巧基 (京都)・西沢 優義 (京都)・宮野 海 (京都)
- 元砂 勇雪 (奈良)・山本 元喜 (奈良)・河賀 雄大 (広島)
- 野口 裕生 (熊本)・黒枝 土揮 (大分)・野村 厚貴 (鹿児島)

- 前田佳代乃 (兵庫)・野村くるみ (石川)・小島 蓉子 (千葉)
- 上野みなみ (青森)・湯坐 香子 (福島)・下久保初菜 (京都)

#### ●強化育成選手

- 中村 妃智 (千葉)

### 《マウンテンバイク XCO》

#### ●エリート強化指定選手A

- 辻浦 圭一 (奈良)・小笠原裕崇 (長野)・山本 幸平 (北海道)
- 小野寺 健 (北海道)・中込由香里 (長野)・矢沢みつみ (山梨)
- 片山 梨絵 (神奈川)

#### ●エリート強化指定選手B

- 竹谷 賢二 (千葉)・山本 和弘 (北海道)・千田 尚孝 (愛知)
- 田近 郁美 (岐阜)・重兼みゆき (愛媛)

#### ●エリート強化指定選手C

- 松本 駿 (長野)・斉藤 亮 (長野)

#### ●U23 強化指定選手A

- 竹之内 悠 (京都) 平野 星矢 (長野)

#### ●U23 強化指定選手B

- 日野林昂志郎 (愛媛)・合田 啓祐 (香川)・山本 萌 (北海道)

#### ●ジュニア/ユース強化指定選手C

- 後呂 有哉 (愛知)・沢田 時 (滋賀)・日野林雄大 (愛媛)
- 岩出 愛未 (愛知)・黒田 彩夏 (兵庫)

### 《マウンテンバイク DH1》

#### ●エリート強化指定選手A

- 安達 靖 (愛知)・井手川直樹 (広島)・向原 健司 (大阪)
- 末政 実緒 (兵庫)

#### ●エリート強化指定選手B

- 柴田 幸治 (神奈川)・青木 卓也 (東京)・飯塚 朋子 (大阪)

#### ●U23 強化指定選手A

- 永田 隼也 (神奈川) 小山 航 (長野)

#### ●U23 強化指定選手B

- 門脇 祥 (新潟) 清水 一輝 (愛知)

#### ●ジュニア強化指定選手C

- 井本はじめ (東京)・浅野 善亮 (愛知)

### 《BMX》

#### ●強化指定選手A

- 吉村樹希敢 (大阪)・三瓶 貴公 (神奈川)・古性 優作 (大阪)
- 高橋 聖太 (岡山)・阪本 章史 (大阪)・三瓶 将廣 (神奈川)
- 渡辺 楓 (岡山)・三輪 郁佳 (広島)

#### ●強化指定選手B

- 草間 亮介 (新潟)・松下 翼 (神奈川)・藤澤 雄一 (神奈川)
- 高山祐次郎 (埼玉)・飯端 美樹 (大阪)

# 第78回全日本アマチュア選手権トラックレース

男子スプリント、男子ケイリン、男女個抜が昨年が続いて連覇!



男子スプリント決勝、左が優勝の阿部

6月6・7日、第78回全日本アマチュア選手権トラックレースが333.33mの防府競輪場で開催された。

雨模様が心配されたものの、2日間通じて好天に恵まれた今大会は熱戦が繰り広げられ、再来年の国体に向けての第一歩となった。

### 【競技結果】

第78回全日本アマチュア選手権大会トラックレース (2009/6/6-7 山口・防府競輪場)

#### 男子スプリント

- 1 阿部 力也 宮城 日本大学
- 2 古庄 豊全 熊本 日本大学
- 3 石口 慶多 兵庫 立命館大学
- 4 石倉 龍二 和歌山 日本大学
- 5 安福 洋徳 奈良 早稲田大学
- 6 奥原 亨 神奈川 中央大学

#### 男子1kmタイムトライアル

- 1 魚屋 周成 大分 別府愛好会 1:06.347
- 2 櫻井 正孝 宮城 東北学院 1:06.557
- 3 横関 裕樹 岐阜 朝日大学 1:06.828
- 4 野村 匡仁 埼玉 日本体育大 1:07.157
- 5 新納 大輝 鹿児島 鹿屋体大 1:07.266
- 6 石川 雄太 秋田 順天堂大 1:07.413



男子ケイリン決勝、先頭が優勝の櫻井



女子スプリント決勝、左が優勝の篠崎



男子ポイントレース ②普久原1位、⑧嶋田2位



女子ポイントレース ①石井1位、⑦森本2位、③井上3位



スクラッチ優勝の辻



団体追抜優勝の岐阜



チームスプリント優勝の鹿児島



4kmIP優勝の穂苅



1kmTT優勝の魚屋



3kmIP優勝の和田見

男子ケリソ

- 1 櫻井 正孝 宮城 東北学院大学
- 2 石口 慶多 兵庫 立命館大学
- 3 大村 慶二 東京 アパレルティ/リコ
- 4 後藤 祐貴 兵庫 法政大学
- 5 野口 大誠 熊本 中央大学

男子4km個人追抜競走

- 1 穂苅 大地 新潟 法政大学 4:51.860
- 2 嵩田 義明 埼玉 BSアンカー 4:56.123
- 3 普久原 奨 沖縄 BSアンカー 5:01.081
- 4 佐々木 龍 神奈川 早稲田大 5:09.349
- 5 高橋 翔太 岐阜 日本大学 4:53.588
- 6 空位

男子スクラッチ (10km)

- 1 辻 善光 大阪 マリックス 12:56.880
- 2 坂本 健介 青森 日本大学
- 3 佐野 伸弥 岐阜 MINOURA 大垣
- 4 大久保光次 鹿児島 鹿屋体育大学
- 5 明珍多久雄 大分 別府商業高校
- 6 高宮 正嗣 鹿児島 鹿屋体育大学

男子ポイントレース (40km)

- 1 普久原 奨 沖縄 ブリヂ\*ストンカー 72p
- 2 嵩田 義明 埼玉 ブリヂ\*ストンカー 65p
- 3 圓谷 崇 新潟 吉田高校 48p
- 4 越海 誠一 大分 日本大学 42p
- 5 湯浅 徹 千葉 明治大学 42p
- 6 兼平 純 岩手 日本大学 37p

男子チームスプリント

- 1 鹿児島 新納・大久保・上八重 1:06.568
- 2 鳥取 福井・石田・中尾 1:08.863
- 3 学連 安福・澤口・今井 1:05.585
- 4 千葉 川上・高橋・大川 1:10.326
- 5 山口 市村・金野・白川 (降格)

男子4km団体追抜競走

- 1 岐阜 井関・横関・高橋・矢野 4:35.045
- 2 新潟 圓谷・池浦・穂刈・武田 4:39.245
- 3 大分 明珍・黒枝・六峰・一丸 追抜勝
- 4 学連 森田・窪木・坂本・逢坂
- 5 大阪 向川・辻貴・辻善・元砂 4:41.629

女子500mタイムトライアル

- 1 篠崎 新純 千葉 セオレーシング\* 38.052
- 2 白井美早子 京都 masahiko.m 38.749
- 3 和地 恵美 神奈川 39.294
- 4 田中 まい 千葉 日本体育大 39.821
- 5 近藤 美子 愛知 鹿屋体育大 39.925
- 6 濱田 瞳 青森 法政大学 40.040

女子スプリント

- 1 篠崎 新純 千葉 セオレーシング\*
- 2 松本 世良 鳥取 順天堂大学
- 3 近藤 美子 愛知 鹿屋体育大学
- 4 大塚 沙織 大阪 チームコレイト\*
- 5 和地 恵美 神奈川
- 6 濱田 瞳 青森 法政大学

女子3km個人追抜競走

- 1 和田見里美 鳥取 中京大学 3:54.932
- 2 豊岡 英子 大阪 パナソニック 4:03.361
- 3 井上 玲美 東京 チームコテック 4:09.908
- 4 石井 寛子 茨城 スパ\*ーK 4:18.401
- 5 牧瀬 翼 佐賀 MUUR 4:07.426
- 6 田中 まい 千葉 日本体大 4:11.448

女子ポイントレース (16km)

- 1 石井 寛子 茨城 スパ\*ーK フリート 26p
- 2 森本 朱美 鳥取 鳥取湖陵高校 18p
- 3 井上 玲美 東京 チームコテック 16p
- 4 豊岡 英子 大阪 パナソニックレ\*イス 15p
- 5 明珍 裕子 岐阜 朝日大学 12p

ケイリン決勝、②が勝者横山



2009年  
JOC ジュニアオリンピックカップ  
男子:矢野、女子:上野が最優秀賞

6月6・7日、全アマトラックと並行してJOCジュニアオリンピックカップが防府競輪場で開催された。

ジュニアクラスは男女9種目で競われ、最優秀賞には、男子が矢野智哉、女子が上野みなみが選ばれた。

また今大会では、アンダー17のクラスも設定されており、男子1km・3kmと女子500m・4kmのタイム競技4種目が行われた。

なお、ジュニア世界選手権大会の選手選考については、広島での全日本ジュニアロード終了後に発表される予定である。

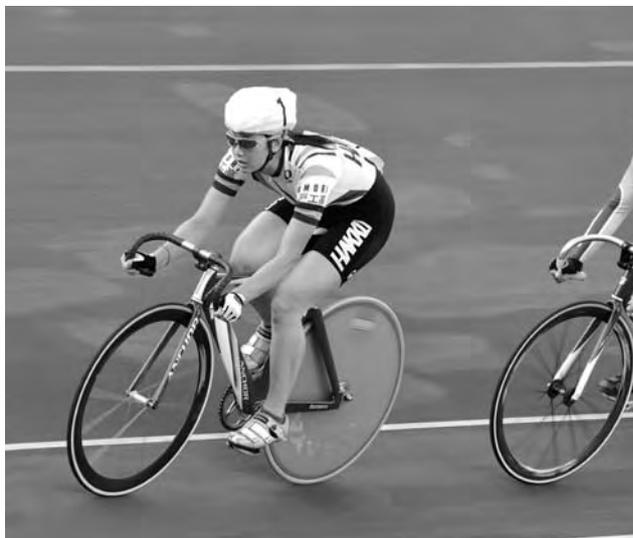
スクラッチ、先頭が勝者木下



スプリント決勝、奥が勝者窓場



男子ポイントレース⑩が勝者元砂



女子ポイントレース勝者の上野



J男子1kmTT優勝の野上

【競技結果】

2009年JOCジュニアオリンピックカップ  
(2009/6/6-7 山口・防府競輪場)

J男子スプリント

- 1 窓場千加頼 京都 向陽高校
- 2 伊藤 裕貴 三重 朝明高校
- 3 木村 弘 青森 八戸工業高校
- 4 野上 侑矢 岡山 岡山工業高校
- 5 橋本 凌雨 東京 日大豊山高校
- 6 等々力久就 長野 ー

J男子1kmタイムトライアル

- 1 野上 侑矢 岡山 岡山工高 1:07.559
- 2 末木 浩二 山梨 甲府工高 1:07.830
- 3 和田真久留 神奈川 湘南愛輪 1:07.984
- 4 木村 弘 青森 八戸工高 1:08.052
- 5 窓場千加瀬 京都 向陽高校 1:08.129
- 6 伊藤 裕貴 三重 朝明高校 1:08.390

J男子ケイリン

- 1 横山 尚則 茨城 取手一高校
- 2 大西 貴晃 大分 日出陽谷高校
- 3 笠原 大希 埼玉 栄北高校
- 4 中井 俊亮 奈良 榛生昇陽高校
- 5 岡田廉太郎 高知 土佐高校
- 6 笠松 将太 埼玉 川越工業高校

J男子3km個人追抜競走

- 1 矢野 智哉 岐阜 岐南工高 3:36.418
- 2 野口 裕生 熊本 九州学院 3:40.861
- 3 野村 厚貴 鹿児島 南大隅高 3:43.297
- 4 高宮 佑介 宮城 東北高校 3:45.670
- 5 一丸 尚吾 大分 日出陽谷 3:39.837
- 6 大中 巧基 京都 北桑田高 3:43.462

J男子スクラッチ(8km)

- 1 木下 智裕 神奈川 関東六浦 10:14.77
- 2 三浦 康嵩 青森 八戸工業高校
- 3 長江 卓哉 青森 八戸工業高校
- 4 梅原 快斗 京都 北桑田高校
- 5 田尾 駿介 高知 高知工業高校
- 6 住吉 宏太 熊本 千原台高校

J男子ポイントレース(24km)

- 1 元砂 勇雪 奈良 榛生昇陽高校 25p
- 2 黒枝 士揮 大分 日出陽谷高校 20p
- 3 山本 元喜 奈良 奈良北高校 18p
- 4 小牧 祐也 鹿児島 南大隅高校 8p
- 5 安原 大貴 奈良 榛生昇陽高校 7p
- 6 我妻 優弥 福島 学法石川高校 6p

J女子500mタイムトライアル

- 1 前田佳代乃 兵庫 鹿屋体育大 37.495
- 2 野村くるみ 石川 内灘高校 38.837
- 3 小島 蓉子 千葉 千葉経大附 38.860
- 4 三宅 愛梨 岡山 玉野商業高 39.113
- 5 杉澤 彩 静岡 星陵高校 40.236
- 6 鈴木 瑠子 静岡 東海大翔洋 41.015

J女子2km個人追抜競走

- 1 上野みなみ 青森 八戸工高 2:42.580
- 2 小島 蓉子 千葉 千葉経大附 2:56.746
- 3 鈴木 遊 鳥取 倉吉総合 2:51.703
- 4 岩田 知夏 京都 北桑田高 2:53.630
- 5 森 沙耶香 大分 別府商高 2:51.310
- 6 湯坐 香子 福島 修明高校 2:52.758

J女子ポイントレース(10km)

- 1 上野みなみ 青森 八戸工業高校 41p
- 2 森 沙耶香 大分 別府商業高校 8p
- 3 前田佳代乃 兵庫 鹿屋体育大学 7p
- 4 鈴木 遊 鳥取 倉吉総合産業高 6p
- 5 岩田 知夏 京都 北桑田高校 5p
- 6 武田 和佳 埼玉 川越工業高校 4p

U男子1kmタイムトライアル

- 1 安里 優太 沖縄 北中城高 1:09.613
- 2 柴崎 俊祐 山口 誠英高校 1:11.683
- 3 高土 拓也 三重 朝明高校 1:12.776
- 4 清水 裕友 山口 甲府中学 1:12.861
- 5 井上 椋平 大分 別府商高 1:13.257
- 6 小松 竜輝 山口 防府高校 1:13.336

U男子3km個人追抜競走

- 1 柴崎 俊祐 山口 誠英高校 3:47.490
- 2 高土 拓也 三重 朝明高校 3:51.012
- 3 安里 優太 沖縄 北中城高 3:55.971
- 4 林 寛之 愛知 桜丘中学 3:58.237
- 5 馬場 博之 福岡 祐誠高校 4:03.800
- 6 原井 博斗 福岡 諏訪中学 4:04.113

U女子500mタイムトライアル

- 1 丸田 京 東京 共立女子二 39.840
  - 2 小城 千奈 福岡 祐誠高校 41.441
  - 3 中村 妃智 千葉 千葉経大附 41.695
- U女子2km個人追抜競走
- 1 中村 妃智 千葉 千葉経附 2:53.086
  - 2 小城 千奈 福岡 祐誠高校 3:02.131
  - 3 神庭 睦実 鳥取 米子高校 3:03.843



J男子3kmIP優勝の矢野



J女子2kmIP優勝の上野



U男子1kmTT優勝の安里



J女子500TT優勝の前田



U女子500TT優勝の丸田



U男子3kmIP優勝の柴崎



U女子2kmIP優勝の中村

# 第13回ツアー・オブ・ジャパン



奈良ステージスタート前

5月17日から24日、13回目を数えるツアー・オブ・ジャパンが大阪から東京までの7ステージで開催された。

新コースである仁徳陵古墳前の大仙公園周回で行われた第1ステージでは、あいにくの雨のため落車が続出し、波乱の幕開けとなった。

結局、全7ステージ中5ステージをオーストラリアのチーム AIS が区間優勝したにも関わらず、個人総合は富士山の個人タイムトライアル1位のセルヒオ・パルデーヤ（カルミオーロ・Aスタイル）が勝利をものにした。

3区間優勝のリー・ハワード（AIS）はパルデーヤに富士山ステージで9分15秒、2区間優勝のジャック・ポブリッジ（AIS）は同じく4分10秒の差をつけられており、マドスタートでない富士山ステージでの上位者がほとんど個人総合上位者となった。



堺ステージフィニッシュ



奈良ステージの勝者ワン



美濃ステージフィニッシュ

南信州ステージパレード



南信州ステージフィニッシュ

南信州ステージのKOM を行く、3 賞シャーン



富士山ステージの勝者バルディーヤ



伊豆ステージ、修善寺駅前をパレード



伊豆ステージ KOM 手前、勝者ポブリッチ (左)



伊豆ステージフィニッシュ



左から、阿部大会会長、グレッグレモン、下重 JKA 会長



東京ステージのスタート、グレッグ・レモンが先導



東京ステージのフィニッシュ

**【競技結果】**

第13回ツアー・オブ・ジャパン  
(2009/5/17-24 大阪~東京)

**個人総合時間賞**

1 PARDILLA Bellon Sergio CMO 18:39:10



- 2 GONG Hyo Suk SCT 18:41:01
- 3 FOFONOV Dmitriy KAZ 18:41:22
- 4 IGLINSKIY Valentin KAZ 18:41:22
- 5 GAROFALO Vincenzo AMI 18:43:19
- 6 清水 都貴 EQA 18:43:29
- 7 BOBRIDGE Jack SAI 18:43:47
- 8 佐野 淳哉 TNP 18:44:03
- 9 MATTHEWS Michael SAI 18:44:21
- 10 MEYER Travis SAI 18:46:39

**個人総合ポイント賞**

- 1 HOWARD Leigh SAI 60p
- 
- 2 IGLINSKIY Valentin KAZ 54p
  - 3 BOBRIDGE Jack SAI 40p
  - 4 MATTHEWS Michael SAI 36p
  - 5 FOFONOV Dmitriy KAZ 27p
  - 6 COLLI Daniele CMO 26p

**個人総合山岳賞**

- 1 KVASINA Matija AMI 32p
- 
- 2 GONG Hyo Suk SCT 22p
  - 3 PARDILLA Bellon Sergio CMO 19p
  - 4 WONG Kam Po HKG 18p
  - 5 BOBRIDGE Jack SAI 14p
  - 6 GAROFALO Vincenzo AMI 13p

**団体総合時間賞**

- 1 KAZAKHSTAN NATIONAL 56:06:52
- 
- 2 TEAM AIS 56:12:42
  - 3 AMICA CHIPS-KNAUF 56:16:57
  - 4 SEOUL CYCLING 56:27:20
  - 5 EQA-MEITAN HOMPO 56:30:05
  - 6 CARMIOORO-A STYLE 56:32:02

**13th TOUR OF JAPAN**

**第1ステージ(堺 102.6km)**

- 1 HOWARD Leigh SAI 2:26:02
- 2 IGLINSKIY Valentin KAZ 2:26:06
- 3 PARK Seon Ho SCT 2:26:06
- 4 MATTHEWS Michael SAI 2:26:06
- 5 COLLI Daniele CMO 2:26:06
- 6 MEYER Travis SAI 2:26:06
- 7 WIESIAK Mariusz TNP 2:26:06
- 8 宮澤 崇史 AMI 2:26:08
- 9 FOGNINI Fausto AMI 2:26:08
- 10 WONG Kam Po HKG 2:26:10

**第2ステージ(奈良 123.7km)**

- 1 WONG Kam Po HKG 2:56:02
- 2 GRUZDEV Dmitriy KAZ 2:56:12
- 3 IGLINSKIY Valentin KAZ 2:56:18

- 4 MATTHEWS Michael SAI 2:56:18
- 5 MEYER Travis SAI 2:56:18
- 6 清水 都貴 EQA 2:56:18
- 7 綾部 勇成 AIS 2:56:21
- 8 佐野 淳哉 TNP 2:56:21
- 9 GAROFALO Vincenzo AMI 2:56:21
- 10 BROUSSE Paul CMO 2:56:21

**第3ステージ(美濃 155.7km)**

- 1 HOWARD Leigh SAI 3:39:16
- 2 IGLINSKIY Valentin KAZ 3:39:16
- 3 西谷 泰治 AIS 3:39:16
- 4 COLLI Daniele CMO 3:39:16
- 5 MATTHEWS Michael SAI 3:39:16
- 6 FOFONOV Dmitriy KAZ 3:39:16
- 7 清水 都貴 EQA 3:39:16
- 8 GAROFALO Vincenzo AMI 3:39:16
- 9 TERRENZIO Fabio CMO 3:39:16
- 10 KVASINA Matija AMI 3:39:16

**第4ステージ(南信州 148.0km)**

- 1 BOBRIDGE Jack SAI 3:54:16
- 2 KVASINA Matija AMI 3:54:16
- 3 FOFONOV Dmitriy KAZ 3:54:16
- 4 PARDILLA Bellon Sergio CMO 3:54:16
- 5 MATTHEWS Michael SAI 3:55:42
- 6 IGLINSKIY Valentin KAZ 3:55:42
- 7 清水 都貴 EQA 3:55:43
- 8 GAROFALO Vincenzo AMI 3:55:43
- 9 GONG Hyo Suk SCT 3:55:43
- 10 MEYER Travis SAI 3:55:43

**第5ステージ(富士山 TT 11.4km)**

- 1 PARDILLA Bellon Sergio CMO 40:21.41
- 2 GONG Hyo Suk SCT 40:50.65
- 3 IGLINSKIY Valentin KAZ 41:55.84
- 4 KVASINA Matija AMI 42:00.51
- 5 SHUSHEMOIN Alexandr KAZ 42:28.18
- 6 GAROFALO Vincenzo AMI 43:21.80
- 7 清水 都貴 EQA 43:33.41
- 8 佐野 淳哉 TNP 43:50.00
- 9 FOFONOV Dmitriy KAZ 43:50.36
- 10 増田 成幸 EQA 44:12.82

**第6ステージ(伊豆 95.9km)**

- 1 BOBRIDGE Jack SAI 2:45:12
- 2 FOFONOV Dmitriy KAZ 2:45:14
- 3 IGLINSKIY Valentin KAZ 2:46:02
- 4 MATTHEWS Michael SAI 2:46:04
- 5 清水 都貴 EQA 2:46:04
- 6 GAROFALO Vincenzo AMI 2:46:04
- 7 野寺 秀徳 SMN 2:46:04
- 8 GONG Hyo Suk SCT 2:46:04
- 9 佐野 淳哉 TNP 2:46:04
- 10 PARDILLA Bellon Sergio CMO 2:46:04

**第7ステージ(東京 109.7km)**

- 1 HOWARD Leigh SAI 2:16:25
- 2 COLLI Daniele CMO 2:16:25
- 3 西谷 泰治 AIS 2:16:25
- 4 PARK Seon Ho SCT 2:16:25
- 5 宮澤 崇史 AMI 2:16:25
- 6 WIESIAK Mariusz TNP 2:16:25
- 7 山本 雅道 BGT 2:16:25
- 8 鈴木 真理 SMN 2:16:25
- 9 IGLINSKIY Valentin KAZ 2:16:25
- 10 KWOK Ho Ting HKG 2:16:25

# 第56回 全日本プロ選手権トラックレース



## 武田豊樹ケイリン4連覇!

ツアー・オブ・ジャパンの第1ステージと同じ5月17日、神奈川の花月園競輪場において、第56回全日本プロ選手権トラックレースが開催された。

まず、最初のスプリント予選200m TTで波乱がおきる。3連覇をかける渡邊一成が暴風の影響か、トップタイムを出しながらもフィニッシュライン付近で落車してしまい、そのダメージのためか1/8決勝で早々と敗退してしまう。結局、昨年2位に甘んじた北津留翼が勝利をものにしました。

また、ケイリンでは武田豊樹が予選3位と完全勝利は逃したものの、見事4連覇を達成した。

内田慶メモリアルレースとして開催された個人追抜競走は、2001年の全プロ大会以来久々の勝利を飯島規之が奪還した

ケイリン決勝②が勝者の武田



ポイントレース⑧が勝者の倉野



団体追抜優勝の九州



### 【競技結果】

第56回全日本プロ選手権トラックレース  
(2009/5/17 神奈川・花月園競輪場)

#### スプリント

- 1 北津留 翼 福岡 九州地区
- 2 成田 和也 福島 北日本地区
- 3 金子 貴志 愛知 中部地区
- 4 菅田 和宏 宮城 北日本地区

#### 1km タイムトライアル

- 1 新田 祐大 福島 北日本地区 1:04.933
- 2 中川誠一郎 熊本 九州地区 1:05.250
- 3 松田 優一 茨城 関東地区 1:05.869
- 4 坂本 貴史 青森 北日本地区 1:06.160

#### 4km 個人追抜競走

- 1 飯島 規之 埼玉 関東地区 4:46.527
- 2 脇本 雄太 福井 近畿地区 4:54.686
- 3 伊藤 太一 山梨 関東地区 4:56.414
- 4 鳥生 知八 愛媛 四国地区 4:57.187

#### ケイリン

- 1 武田 豊樹 茨城 関東地区
- 2 平原 康多 埼玉 関東地区
- 3 岡部 芳幸 福島 北日本地区
- 4 海老根恵太 千葉 南関東地区

#### ポイントレース

- 1 倉野隆太郎 愛知 中部地区 26p
- 2 岡村 潤 静岡 南関東地区 24p
- 3 村田 雅一 兵庫 近畿地区 16p
- 4 塚本 和宏 栃木 関東地区 12p

#### チームスプリント

- 1 中部地区 柴崎淳・浅井・柴崎俊 1:14.886
- 2 南関東地区 渡邊・新田・萩原 1:16.436
- 3 四国地区 濱田・岡本・橋本 1:16.839
- 4 北日本地区 及川・五日市・高橋 1:16.896

#### 4km 団体追抜競走

- 1 九州地区 鈴木・小岩・加藤・安東 4:33.910
- 2 中部地区 坂上忠・岩本・坂上樹・辻 4:38.420
- 3 中国地区 片山・近藤・新村・丹波 4:39.130
- 4 近畿地区 窓場・久米・佐野・山岸 4:39.160

スプリント決勝、手前が勝者の北津留



1km 優勝の新田



チームスプリント優勝の中部



個人追抜優勝の飯島



# 第25回 全日本BMX選手権大会

## 三瓶将廣が優勝!



エリート男子優勝の三瓶



### 【競技結果】

第25回全日本BMX選手権大会  
(2009/5/3 岡山・笠岡 太陽の広場)

#### エリート男子

- 1 三瓶 将廣 神奈川 REDLINE
- 2 阪本 章史 大阪 UN AUTHORIZED
- 3 高山 祐次郎 埼玉 Groovy Factory



- 4 藤原 海渡 神奈川 KBF
- 5 栗瀬 裕太 大阪 QUAMEN BIKES
- 6 三浦 進 大阪 TOYO
- 7 菊池 哲太郎 神奈川 S&M
- 8 高山 一成 埼玉 Troy Lee Designs

#### ジュニア男子

- 1 古性 優作 大阪 UN AUTHORIZED
- 2 高橋 堅太 岡山 KUWAHARA
- 3 畠山 大樹 神奈川
- 4 松下 翼 神奈川 GT
- 5 草間 亮介 新潟 Red Line/Bike Loop



日本航空

Dream Skyward. JAL

## 世界の空でお会いしましょう。



www.jal.co.jp

# 競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

## MTBジャパンシリーズ J XCO#2 (2009/4/25-26 愛媛・八幡浜)

### XC 男子11ト (34.02km)

1	Cooper Dylan	AUS TREK	1:46:32.39
2	竹谷 賢二	千葉 スパイクス	1:47:07.08
3	斉藤 亮	長野 コラテック	1:48:42.83
4	平野 星矢	新潟 BIKE R.	1:49:13.82
5	小野寺 健	京都 Subaru	1:50:04.02
6	門田 基志	愛媛 GIANT	1:50:13.23
7	山本 和弘	東京 キャノン	1:50:49.50
8	合田 啓介	長野 クルーズ	1:51:06.80
9	松本 駿	長野 TREK	1:51:55.02
10	藤本弥之助	山口 コラテック	1:52:04.10

### XC 女子11ト (28.35km)

1	片山 梨絵	神奈川 スパイクス	1:48:58.78
2	中込由香里	長野 SY-Nak	1:51:51.49
3	矢沢みつみ	山梨 corratec	1:55:55.90
4	重兼みゆき	愛媛 焼鳥山鳥	2:07:31.20
5	山本 佳苗	岡山 BMC	2:08:23.37
6	西尾 美子	香川 焼鳥山鳥	-1lap
7	埜真 賢美	岡山 Team クルーズ	-2laps

## 第11回全日本学生選手権クロリウム大会 (2009/4/26 滋賀・立命館大学)

### 男子 (42km)

1	吉田 隼人	奈良 鹿屋体育大学	29p
2	飯野 智行	群馬 中央大学	19p
3	木守 望	高知 京都産業大学	16p
4	堀内 俊介	神奈川 中央大学	14p
5	十時 正嗣	東京 早稲田大学	10p
6	続谷 利次	東京 早稲田大学	9p
7	中根 英登	愛知 中京大学	5p
8	元砂 海人	大阪 環太平洋大学	3p
9	清水 一弘	富山 中央大学	2p
10	廣浦 典也	京都 京都産業大学	1p

### 女子 (14.7km)

1	石井 愛	京都 立命館大	23:55.78
2	早坂ありさ	宮城 鹿屋体大	23:56.08
3	川又 千裕	鹿児島 鹿屋体大	23:56.91
4	木村 亜美	香川 鹿屋体大	25:18.18
5	松橋 未来	青森 立命館大	25:34.71
6	廣本 茜梨	大分 環太平洋	26:22.31

6	大塚 潤	静岡 YOU CAN	4:20:07
7	向川 尚樹	大阪 マトリックス	4:20:08
8	中村 誠	石川 マトリックス	4:20:10
9	平井 栄一	神奈川 ブリヂストンE	4:20:10
10	松村 光浩	和歌山 愛三工業	4:20:11

### FR (42km)

1	西 加南子	千葉 FOCUS	1:16:37
2	豊岡 英子	大阪 パナソニック	1:16:40
3	森本 朱美	鳥取 スタ・ラブリ	1:16:40
4	森田 正美	神奈川 BSアンカー	FR 1:16:40
5	志村みち子	埼玉 ラブニール	1:16:41
6	堀 記理子	大阪 クラフツィル	1:16:48
7	青野 奈美	宮城 -	1:16:48
8	CHISAKO	栃木 U.BLITZEN	1:16:51
9	福本 千佳	大阪 ReadyGoJ.	1:16:51
10	小島 綾子	東京 FITTE	1:17:08

## 第43回全日本実業団東日本ロードレース大会 (2009/4/26 群馬) (競輪補助事業)

### TR (162km)

1	長沼 隆行	埼玉 U.BLITZEN	4:19:59
2	辻 善光	大阪 マトリックス	4:20:02
3	小段 亮	長崎 パールズミ	4:20:02
4	秋山 英也	愛知 愛三工業	4:20:04
5	鈴木 真理	神奈川 シムレーシング	4:20:06

## ACCトラックアジアカップ2009 日本ラウンド日本代表選手団

大会名 ACCトラックアジアカップ2009 日本ラウンド

大会期間 2009年5月30日～31日

開催場所 神奈川県横浜市 花月園競輪場

派遣期間 2009年5月28日～31日

代表選手団

監督 フレデリック・マニエ (ナショナルディレクター)

コーチ 阿部 良二・福田 公生 (JCF強化コーチ)

メカニック 鬼原 積・森 昭雄 (JCF強化スタッフ)

マッサージ 柳 浩史・石田 宗男 (JCF強化スタッフ)

総務 山田 克彦・菊地 貴 (JCF事務局)

選手 新田 祐大 (JPCA・福島)・浅井 康太 (JPCA・三重)

柴崎 淳 (JPCA・三重)・脇本 雄太 (JPCA・福井)

深谷 知広 (JPCA・愛知)・我妻 敏 (福島・日本大学)

窪木 一茂 (福島・日本大学)・高橋 翔太 (岐阜・日本大学)

佐々木 龍 (神奈川・早稲田大学)・篠崎 新純 (千葉・セオサイクル)

石井 寛子 (茨城・スーパーKアスリートラボ)・井上 玲美 (東京・チームコラテック)

和田見里美 (鳥取・中京大学)・近藤 美子 (愛知・鹿屋体育大学)

前田佳代乃 (兵庫・鹿屋体育大学)

## ● 日本スポーツマスターズ2009 静岡大会のお知らせ

期 日：2009年9月20日(日) ロードレース

2009年9月21日(祝)～22日(祝) トラックレース

会 場：静岡・日本サイクルスポーツセンター

参加資格：35歳以上(09/4/1現在)のJCF登録のアマ競技者。他、実施要項による。

実施要項は(財)日本体育協会サイト (<http://www.japan-sports.or.jp/>) 参照ください。

申込み・お問合せは、所属の加盟団体(都道府県車連)へお問い合わせください。

## ● 静岡県自転車競技連盟から記録会のお知らせ

期 日：2009年8月2日(日)

会 場：日本サイクルスポーツセンター 250mトラック

申込締切：2009年7月18日(土)

詳細については、静岡県自転車競技連盟事務局までお問合せください。

TEL: 0545-85-3128 FAX: 0545-69-1828 HP: <http://www.shizuoka-cf.com>

## 審査委員会の決定について

本連盟は、2009年6月15日審査委員会を開催し、日本ドーピング防止規律パネルが2008-004事件について2008年10月29日に下した決定に関し、下記の決定を行なった。

対象者氏名：細川 大雅

決定：2008年8月31日に競技大会(第64回全日本大学対抗選手権自転車競技大会)において実施されたアンチドーピング検査の結果により、聴聞会および証拠提出を経て、日本ドーピング防止規律パネルが下した決定は、2008年版本連盟競技規則ならびに審査委員会規程に照らしても相当なものであることを認め、下記のとおり決定する。

・2008年版本連盟競技規則第99条1.(1)の違反が認められる。

・2008年版本連盟競技規則第99条15.(1)に従い、競技大会の結果は失効する。

・2008年版本連盟競技規則第99条15.(7)に従い、日本ドーピング防止規律パネルの決定の日から1年間の資格停止とする。

注記1：当初、本連盟は日本ドーピング防止規律パネルの決定を受けて、直近の本連盟理事会後に審査委員会を開催し、決定する予定であったが、2008年11月12日付けで対象競技者が日本スポーツ仲裁機構に規律パネルによる決定の取消しを申し立てたため、仲裁機構の裁定があるまで本連盟審査委員会の開催を延期した。2009年6月10日に日本スポーツ仲裁機構が申立を棄却する判断を公表したことを受け、審査委員会を再開し、当決定に至ったものである。

注記2：当決定の対象事件は、本連盟2008年版規則が有効であった期間に発生したものであり、2008年版規則に準じて決定を行なった。2009年版規則においては同様な事例の規律手続きは当初より日本ドーピング防止規律パネルに委ねられることとなっていることから、結果として2009年版規則にも矛盾するものではない。

## UCI 規則 1.3.024 の遵守について

この程UCIは、加盟国内連盟、自転車部品製造者およびUCI登録チームに対し、当面の問題となっている、条項 1.3.024 に不適合のタイムトライアル用自転車のハンドルバー、その他について以下の決定を行なった旨、通知しました。

「UCIは、問題のハンドルバーは遅くとも2009年1月1日以降は当該自転車を競技に使用するためには適合するハンドルバーに交換する必要があることを決定した。一方、すべての自転車の構成部品（条項 1.3.018 により規制される車輪を除く）、特にシート・ポストは、延長された期限である2010年1月1日までは使用できる。」

問題になっているハンドルバーをはじめとする構成部品とは、その断面形状において、長径と短径の比が3を超えるもののことです。上記決定はUCIポイントの対象となる全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース大会をはじめとして適用されますので、ご注意ください。

## 訃報

本連盟常務理事 松本秀憲氏（51歳）におかれましては、4月30日ご逝去されました。  
ここに謹んでお知らせいたします。



## 日本新記録

## ■チームスプリント・400m × 3

男子プロ 1分13秒668 日本（浅井・柴崎淳・深谷）

2009/05/30 神奈川・花月園競輪場

## ■チームスプリント・400m × 2

女子 1分00秒524 日本（近藤・前田）

2009/05/30 神奈川・花月園競輪場

## 連盟の動き（4月下旬～6月中旬）

4月25・27日	平成21年度第1回強化委員会	於：静岡・伊豆
4月28日	平成21年度第1回広報部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
5月1日	平成21年度第1回ジュニア育成部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
11日	平成21年度第1回会長・副会長会議	於：東京・日本自転車会館3号館4階
11日	プレジデント・ツアー日本選手団出発	於：イラン → 帰国5/18
13日	平成21年度第1回常務理事会・強化本部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
20日	チョンジュ MBC 国際ロードレース日本選手団出発	於：大韓民国 → 帰国5/28
6月3日	ツール・ド・コリア日本選手団出発	於：大韓民国 → 帰国6/15
5日	平成21年度第2回ジュニア育成部会（～7日）	於：東京・日本自転車会館3号館3階
8日	平成21年度第1回広報委員会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
9日	平成21年度第1回総務委員会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
10日	平成21年度第2回常務理事会・強化本部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
11日	トロフェオ・カールスベルク日本代表選手団出発	於：ドイツ・ザールラント → 帰国6/16
15日	平成21年度第2回理事会、第1回審査委員会	於：東京・日本自転車会館2号館8階

## &lt; JCF オフィシャル・スポンサー &gt;



## &lt; JCF オフィシャル・サプライヤー &gt;



シクリスムエコー No.159 2009年6月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩楯昭一

編集人/井関康正

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館内

TEL03-3582-3713 FAX03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>